

## 抗 Tem1 (*S.cerevisiae*) 抗体, ウサギポリクローナル

62-215 100 µl

保存: 4°Cでまたは+20°Cで送付、-20°Cで保存

免疫原: 大腸菌に発現させた GST-全長 Tem1 融合タンパク質

形状: Affinity purified IgG in PBS-, 1 mg/ml BSA, 0.09 % sodium azide, 50% glycerol

GST アフィニティ・カラムで抗 GST 抗体を除去後、抗原でアフィニティ精製

反応性: *S. cerevisiae* Tem1。他の種については試されていない。

### 用途:

- 1) ウェスタンブロッティング (1/250~1/500 希釈)
- 2) 免疫沈降

**背景:** Tem1 は細胞分裂の M 期終了に関わる低分子量 GTP-結合タンパク質である。Tem1 の障害は致死的であり、Tem1 障害細胞では高い H1-kinase 活性を伴い終期で止まってしまうが、このことより Tem1 は M 期を脱するのに必要であると思われる。Tem1 の障害は高 dose のプロテインキナーゼ Cdc15 によって抑制される。Tem1 は Cdc15 キナーゼの上流で働き、Cdc15 プロテインキナーゼ経路の活性化に必要であると思われる。Tem1 とキナーゼのカスケードは mitosis を終結させるのに重要な役割をしていると考えられる。

データリンク: SGD [TEM1/YML064C](#)

関連製品: # 62-201 anti-Rpn3, #62-203 anti-Rpn5, #62-205 anti-Rpn7, #62-207 anti-Rpn9, #62-209 anti-Rpn12, #62-211 anti-Nob1, #62-213 anti-Nas6

### 文献:

1. Shirayama M *et al* "The yeast TEM1 gene, which encodes a GTP-binding protein, is involved in termination of M phase." *Mol Cell Biol* **14**, 7476-7482 (1994) PMID: [7935462](#)
2. Shou W *et al* "Exit from mitosis is triggered by Tem1-dependent release of protein phosphatase Cdc14 from nucleolar RENT complex." *Cell* **97**:233-244 (1999) PMID: [10219244](#)
3. Lippincott J *et al* "The Tem1 small GTPase controls actomyosin and septin dynamics during cytokinesis." *J Cell Sci* **114**:1379-1386 (2001) PMID: [11257003](#)

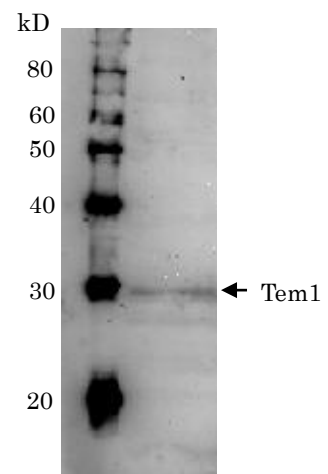


図 1 *S. cerevisiae* 粗抽出液で、この抗体を用いたウェスタンブロッティングを行い、Tem1 (28kD) を検出した。